



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年8月8日
上場取引所 東

上場会社名 扶桑薬品工業株式会社

コード番号 4538 URL <https://www.fuso-pharm.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 幹雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長兼経理部長 (氏名) 高橋 貞雄 TEL 06-6969-1131

四半期報告書提出予定日 平成30年8月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	11,357	△1.3	258	77.4	363	30.7	235	22.7
30年3月期第1四半期	11,509	△2.9	145	△47.2	278	△29.5	192	△33.2

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
31年3月期第1四半期	26	85	—	—
30年3月期第1四半期	21	49	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	71,395		32,422		45.4	
30年3月期	70,188		32,579		46.4	

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 32,422百万円 30年3月期 32,579百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
30年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	00
31年3月期	—	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	23,200	0.6	500	53.1	500	23.9	350	31.8	39	55
通期	46,200	0.7	1,000	25.2	900	8.1	600	△38.1	67	80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	9,451,169株	30年3月期	9,451,169株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	673,550株	30年3月期	673,157株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	8,777,773株	30年3月期1Q	8,934,093株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移したものの、個人消費の本格的な回復には至らず、さらに、貿易摩擦の激化に伴う世界経済への影響懸念もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

医薬品業界では、薬価制度の抜本的改革をはじめとして後発医薬品の使用促進策の強化など、医療費適正化諸施策が引き続き推進されており、経営のさらなる強化が求められるなか、研究開発費の増加、開発リスクの増大、企業間競争の激化など収益環境の厳しさが増しております。

このような状況のもと、当社は、主力製品の人工腎臓用透析剤キンダリーなど人工透析関連製剤および輸液などのより強固な浸透を図るとともに、後発医薬品の販売促進にも注力してまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の業績につきましては、売上高は113億57百万円と前年同四半期と比べ1億51百万円(1.3%)の減収となりました。また、利益面では、営業利益は2億58百万円と前年同四半期と比べ1億12百万円(77.4%)の増加、経常利益は3億63百万円と前年同四半期と比べ85百万円(30.7%)の増加、四半期純利益は2億35百万円と前年同四半期と比べ43百万円(22.7%)の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少等があったものの、現金及び預金や商品及び製品の増加等により前事業年度末から12億6百万円(1.7%)増加し、713億95百万円となりました。

負債は賞与引当金の減少等があったものの、支払手形及び買掛金や短期借入金、長期借入金の増加等により前事業年度末から13億64百万円(3.6%)増加し、389億73百万円となりました。

純資産は利益剰余金やその他有価証券評価差額金の減少等により前事業年度末から1億57百万円(0.5%)減少し、324億22百万円となりました。

なお、自己資本比率は45.4%と前事業年度末に比べ1.0%の減少となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、現時点では平成30年3月期決算発表時(平成30年5月10日)に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,457	6,883
受取手形及び売掛金	21,979	21,613
商品及び製品	8,559	8,857
仕掛品	41	30
原材料及び貯蔵品	1,037	1,208
その他	293	343
流動資産合計	37,368	38,936
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,766	10,663
土地	8,891	8,887
その他(純額)	5,330	5,349
有形固定資産合計	24,988	24,899
無形固定資産	1,005	943
投資その他の資産	6,825	6,615
固定資産合計	32,820	32,459
資産合計	70,188	71,395
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,787	9,433
電子記録債務	3,000	2,796
短期借入金	6,570	7,003
未払法人税等	268	56
賞与引当金	900	435
その他の引当金	347	327
その他	5,657	6,564
流動負債合計	25,532	26,617
固定負債		
長期借入金	8,912	9,229
退職給付引当金	1,364	1,324
その他の引当金	256	260
その他	1,543	1,541
固定負債合計	12,076	12,356
負債合計	37,608	38,973

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,758	10,758
資本剰余金	15,010	15,010
利益剰余金	12,409	12,296
自己株式	△2,155	△2,156
株主資本合計	36,022	35,908
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,153	1,112
土地再評価差額金	△4,595	△4,599
評価・換算差額等合計	△3,442	△3,486
純資産合計	32,579	32,422
負債純資産合計	70,188	71,395

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	11,509	11,357
売上原価	8,194	8,011
売上総利益	3,314	3,345
返品調整引当金戻入額	-	0
返品調整引当金繰入額	0	-
差引売上総利益	3,314	3,345
販売費及び一般管理費	3,168	3,087
営業利益	145	258
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	38	42
保険関係収益	100	103
その他	78	55
営業外収益合計	223	206
営業外費用		
支払利息	50	51
生命保険料	31	34
その他	8	15
営業外費用合計	91	100
経常利益	278	363
特別損失		
固定資産売却損	-	3
固定資産除却損	0	3
特別損失合計	0	7
税引前四半期純利益	277	355
法人税、住民税及び事業税	8	10
法人税等調整額	77	110
法人税等合計	85	120
四半期純利益	192	235

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。